

2019 年度 事業報告書



社会福祉法人ぶったあ福社会

I 全体総括

1995年（平成7年）1月17日5時46分52秒、兵庫県淡路島北部の明石海峡を震源として、M7.3の兵庫県南部地震(阪神淡路大震災)が発生しました。たくさんの方が亡くなり、私達は自然災害の怖さを身をもって経験しました。同時に、95年は「ボランティア元年」とも呼ばれ、多くのボランティア団体が生まれ、助け合いの大切さも学びました。その後も、地震に限らず大きな自然災害が頻繁に起り、その都度社会のあり方が問われてきました。

今年の1月17日、「阪神淡路大震災」から25年を迎えました。四半世紀の年月は私達から、震災の記憶を少しずつ忘れさせます。「ぶったあ」は、震災を忘れないために毎年「ぶったあ元気もちつき大会」を行っています。今年も、1月18日に「ぶったあ元気もちつき大会2020～阪神淡路大震災から25年・みんなで助け合ったあの日を忘れずに～」を行いました。が、その頃から新型コロナウイルスの影響が出はじめ、3月にはイベント等が中止になり、社会活動や授産活動ができなくなりました。

新型コロナウイルスが次年度の運営にどれだけ影響があるのかわかりませんが、しばらくは目に見えないウイルスという自然の脅威と共存しながら、事業を維持し、展開していかなければなりません。みんなで知恵を出しながらこの難局を乗り越えて行きたいです。2019年度は、新しい事業として、10月から「特定相談支援」と「障害児相談支援」を始めました。事業内容としては、サービス等利用計画についての相談及び作成などです。障がい者(児)の自立した生活を支え、障がい者(児)の抱える課題の解決や適切なサービスの利用に向けて、支援するサービスです。

B型の授産事業はおおむね順調に進みましたが、2020年3月はコロナの影響で販売場所が少なくなり売り上げが減少しました。2020年度については、さらなる影響が出てきそうです。

生活介護はできるだけ外に出かけ、身体を動かすよう支援しています。

グループホームは、「歩歩」が1部屋増築し、新しく利用者が入りました。大半の方が自宅に帰れません。持病を持つ方も多く、医療機関との連携がより重要になっています。

社会福祉法人は、社会福祉事業及び公益事業を行うにあたり、日常生活または社会生活上の支援を必要とする人々に対して、福祉サービスを積極的に提供するよう努めなければなりません。そのためには、職員一人一人が支援者としての成長が問われます。本年度の事業実績を総括し、さらなる経営体質強化を図るとともに、法人を取り巻く環境の変化を的確にとらえ、地域に求められる障害者福祉事業を推進していきます。

II 法人

1. 役員構成

(1) 理事・監事

- ・定数 理事6名、監事2名
- ・任期 2019年4月1日～2021年6月の定時評議員会
- ・理事長 中谷勇一

- ・理事 小南廣之、竹代久江、中村明裕、藤永憲、中谷秀子
- ・監事 加藤公朗、安藤眞一

(2) 評議員

- ・定数 7名
- ・任期 2017年4月1日～2021年6月の定時評議員会
- ・評議員 岡田有美、関美恵子、永井満、松田和義、山谷育代、桑名泰広、平田國雄

(3) 評議員選任・解任委員

- ・定数 5名
- ・任期 平成2017年3月1日～2021年6月の定時評議員会
- ・委員 加藤公朗、安藤眞一、上野あけみ、西山満利子、伊郷眞一郎

2. 苦情対応関係

- ・苦情解決責任者 中谷勇一
- ・苦情受付担当者 繁田晴美
- ・第三者委員 海部伸雄、安藤眞一

3. 理事会・評議員会開催状況

(1) 理事会

回	開催日	内 容
第1回	2019年 6月12日	1. 開会挨拶 ※出席者の自己紹介 2. 定数確認 (定款第9条規程) 3. 議案内容 第1号議案 2019年度決算書と事業報告の確認 第2号議案 次回評議員委員会に向けての準備 ・理事と監事の候補者の確認(全員再任) ・財産目録と新理事長の法務局登記の確認 第3号議案 評議員会後に理事会を開催する件 第4号議案 理事長の執行状況報告 4. その他協議事項 5. 閉会挨拶
第2回	6月26日	1. 議案内容 第1号議案 評議員会の報告と理事長の選任 第2号議案 その他 2. その他協議事項

臨時	7月31日	1. 議案内容 第1号議案 新規事業の事務所の設置について 第2号議案 ぶったあ旧事業所解体に伴う費用負担の件
第3回	2019年 10月23日	1. 議案内容 第1号議案 新事業の進捗状況の報告 第2号議案 当初予算に対する補正予算の説明と確認 第3号議案 新規事業設置に伴う定款変更登記の説明 第4号議案 次回評議員会に向けての準備 第5号議案 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）
第4回	2020年 3月19日	1. 議案内容 第1号議案 ・今年度補正予算と来年度当初予算について ・来年度の事業計画について ・監事監査の時期について 第2号議案 次回評議員会に向けての準備 ①求人サイト加入契約について ②法人損害賠償保険の加入について 第3号議案 各方面からの寄付や助成金について 第4号議案 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）

(2) 評議員会

回	開催日	内容
第1回	2019年 6月26日	1. 審議事項 第1号議案 議事録署名人の選任について 第2号議案 2018年度決算案の承認 第3号議案 2018年度事業報告案の承認 第4号議案 新理事、新監事の選任 第5号議案 資産変更と理事長登記手続きと時期について 第6号議案 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）

臨時	2019年 7月31日	1、審議事項 第1号議案 新規事業「特定相談支援事業」について ・新規事業の説明、必要性、費用、全体スケジュールについて ・新規事業の事務所と指定申請について ・新規事業開設に伴う定款変更について 第2号議案 ぶったあの旧事業所（老人憩いの家）解体に伴う費用負担の件 第3号議案 その他
第2回	2019年 10月30日	1、審議事項 第1号議案 議事録署名人の選任について 第2号議案 ・新規事業の進捗状況の報告 ・新規事業設置に伴う定款変更登記の説明 ・当初予算に対する補正予算案の説明 第3号議案 今年度当初予算に対する補正予算案の承認 第4号議案 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告（定款第19条3項）
第3回	2020年 3月27日	決議の省略 1、提案事項 ◆議案名 ・今年度補正予算ならびに、来年度事業計画及び当初予算 ・求人サイト加入契約と法人役員賠償責任保険契約 2、議案資料と同意書の送付

4. 研修状況

開催日	開催場所	テーマ	主催者	参加者
2019年 4月6日	神戸市勤労会館	講演「今後の障害者施策の動向」	障害者の地域生活を支援する事業所連絡会	中谷秀子 赤松典嗣
4月12日	新淡路病院	サービス管理責任者連絡会	淡路障害者自立支援協議会	高辻芳幸
5月17日	淡路市社協本部	島内作業所交流会	島内作業所交流会	中谷勇一 中谷秀子 高辻芳幸
5月17日	淡路市役所	淡路障害者自立支援協議会基礎研修会	淡路障害者自立支援協議会	高辻芳幸

5月28日	あわじ特別支援学校	合同事業所説明会	あわじ特別支援学校	高辻芳幸
6月18日	一宮ふるさとセンター	淡路圏域福祉サービス	兵庫県障害福祉課	鈴木健 赤松典嗣
6月22日	一宮ふるさとセンター	淡路圏域福祉サービス従事者研修	洲本市健康福祉事務所	赤松典嗣
6月25日	一宮ふるさとセンター	食品衛生協会夏期衛生講習会	淡路食品衛生協会	松本令子
6月26日	北淡公民館	食品衛生協会夏期衛生講習会	淡路食品衛生協会	保地みちか
7月5日	一宮ふるさとセンター	2019年サービス管理責任者連絡会研修会	淡路障害者自立支援協議会	高辻芳幸 中谷秀子 鈴木健 古市みゆき
7月19日	淡路市社会福祉協議会本部	島内作業所研修交流会	島内作業所連絡会	中谷勇一 中谷秀子
7月25日	洲本市総合福祉会館	淡路地域障害者雇用・就業支援ネットワーク会議	淡路障害者就業・生活支援センター	赤松典嗣
7月30日		淡路障害者自立支援協議会障害者理解促進研修		
9月6日	みんなの家	淡路歯科保健協会障害者施設歯科検診	ぶったあ福祉会	ぶったあ福祉会職員
9月13日	淡路市社会福祉協議会本部	島内作業所交流会	島内作業所交流会	中谷勇一 中谷秀子 高辻芳幸
9月19日	兵庫県福祉センター	2019年度医療的ケア児等支援者養成研修	兵庫県	繁田晴美
10月4日	一宮ふるさとセンター	安全運転管理者等講習	兵庫県公安委員会	高辻芳幸
10月10日	南あわじ市社会福祉協議会	サービス管理責任者連絡会	淡路障害者自立支援協議会	高辻芳幸
10月14日	アルカイックホール(尼崎)	ピープル交流会仲間の交流会	兵庫ピープルファースト	高辻芳幸 藤井繭
10月21日	南あわじ市広田地区公民館	相談支援事業所部会	相談支援事業所部会	繁田晴美

10月30日	兵庫県福祉センター	医療的ケア児等支援者養成研修	兵庫県	繁田晴美
10月30日	岩屋公民館	藤村要至氏講演会	ぶったあ福祉会	ぶったあ福祉会職員
11月22日	淡路市社会福祉協議会本部	島内作業所交流会	島内作業所交流会	中谷勇一 中谷秀子 高辻芳幸
11月26日	新淡路病院	淡路圏域相談支援フォローアップ研修 パート1	兵庫県障害者等相談支援コーディネーター事業	繁田晴美
11月29日 30日	大阪国際交流センター	ピープルファースト全国大会 in 大阪	ピープルファースト全国大会実行委員会	高辻芳幸
12月6日	神戸市勤労会館	自分らしく生きたい ／藤岡弁護士講演	障害者の介護保障を考える会	中谷秀子
12月16日	兵庫福祉センター	医療的ケア児コーディネーター養成研修	兵庫県	繁田晴美
12月21日	新淡路病院	淡路圏域相談支援フォローアップ研修 パート2	兵庫県障害者等相談支援コーディネーター事業	繁田晴美
2020年 1月9日	南あわじ市社会福祉協議会	サービス管理責任者連絡会	淡路障害者自立支援協議会	高辻芳幸
1月16日	神戸市立勤労会館	映画「道草」上映会	障害者の地域生活を支援する事業所交流会	中谷勇一 中谷秀子 高辻芳幸 藤井繭
1月17日	淡路市地域総合センター	障害理解促進研修	淡路障害者自立支援協議会	繁田晴美
1月20日		災害時要援護者個別避難支援計画	兵庫県介護支援専門員協会	繁田晴美
1月23日	兵庫県福祉センター	医療的ケア児コーディネーター養成研修	兵庫県	繁田晴美
2月3日	県立総合リハビリステーション福祉のまち作り研究所	サービス管理責任者更新研修	兵庫県社会福祉事業団	赤松典嗣
2月4日	県立総合リハ	サービス管理責任者	兵庫県社会福祉事	古市みゆき

	ビリステーション福祉のまち作り研究所	更新研修	業団	
2月17日	淡路県民局洲本総合庁舎	淡路地域障害者雇用・就業支援ネットワーク会議	ハローワーク洲本	赤松典嗣
2月21日	南あわじ市広田地区公民館	兵庫県相談支援を“つなぐ”研修	兵庫県	繁田晴美
2月28日	県立総合リハビリテーション福祉のまち作り研究所	サービス管理責任者更新研修	兵庫県社会福祉事業団	中谷秀子

5. 職員状況（採用・異動）

	入職者		退職者	
	正規職員	非常勤職員	正規職員	非常勤職員
2019年 7月13日		女性1名		
9月2日	女性1名			
12月18日		女性1名		
12月20日			女性1名	
2020年 2月20日			男性1名	
2月21日		女性1名		
3月5日	男性1名			
在籍人数 2019年 3月31日	8名 内 男性6名 女性2名	24名 内 男性5名 女性19名	/	

6. 行事・イベント状況

2019年

- ★4月 5日（金） 「みんなのお花見まつり」参加と販売（東浦公民館・東浦事務所周辺）
- ★4月 6日（土）～5月 5日（日） 「明石海峡公園春まつり」販売（土・日・祝）
- ★4月 6日（土） 「兵庫ピープル花見 in 京都（交通博物館と梅のこうじ公園）」参加
- ★4月12日（金） 「国営明石海峡公園・園芸福祉」園内チューリップの見学
- ★4月20日（土） 「ほほえみ春祭り」参加と販売（特別養護老人ホームほほえみ）
- ★5月10日（金） 「国営明石海峡公園・園芸福祉」カーネーションの植栽と園内散策

- ★5月25日(土) 「兵庫ピープルファーストレク(布引ハーブ園)」参加
- ★5月25日(土) 「もとまちハート」参加と販売(神戸元町商店街)
- ★5月25日(土) 「石屋小学校運動会」見学
- ★5月29日(水) 「ウイズアスとの花植え交流」(神戸海洋博物館前の花壇)
- ★6月14日(金) 「国営明石海峡公園・園芸福祉」園内のあじさい見学
- ★7月12日(金) 「国営淡路島明石海峡公園・園芸福祉」ラベンダーのにおい袋作り
- ★7月20日(土) 「第14回淡路市夏まつり花火大会」参加と販売(国営明石海峡公園の芝生広場)
- ★7月27日(土) 「兵庫ピープルファーストレク～須磨海浜水族園へ行こう～」参加
- ★7月30日(火) 「人権映画の集い『100万回生きた猫』」参加と販売(岩屋公民館)
- ★8月5日(月) 「ぶったあとの交流(みんなの家にて)」職員組合東淡班先生10名
- ★8月9日(金) 「国営淡路島明石海峡公園・園芸福祉」自己紹介カードの作成
- ★8月20日(火) 「10回納涼盆踊りのつどい」参加と販売(岩屋保健センター)
- ★8月25日(日) 「淡路市教育講演会」兼「兵庫県民大学第42期教育講座」参加と販売(淡路文化会館)
- ★8月26日(月) 「龍谷短期大学～ぶったあ見学と交流～」河崎先生と生徒27名
- ★9月6日(金) 「岩屋中学校秋季体育大会」参加
- ★9月13日(金) 「国営淡路島明石海峡公園・園芸福祉」さつまいも掘り
- ★9月16日(月) 「兵庫ピープルファーストレク～奈良～」参加
- ★9月20日(金) 「町ぐるみ健診」(岩屋保健福祉センター)
- ★9月22日(日) 「あわじクラフトフェスタ in アルクリオ」販売(イオン淡路店)
- ★10月6日(日) 「国生みの島・元気っ子フェスティバル」参加と販売(淡路文化会館)
- ★10月6日(日) 「佐野デイ秋まつり」参加と販売(佐野デイサービスセンター)
- ★10月14日(月) 「ピープル交流会」
- ★10月15日(火) 「石屋小学校2年生とぶったあ交流」(ぶったあみんなの家)
- ★10月19日(土) 「がいな!ハピくるまつり」参加と販売(岩屋保健福祉センター)
- ★10月20日(日) 「東浦ふれあいまつり～地域のつながりを求めて～」参加と販売(東浦事務所山側駐車場とすこやかセンター)
- ★10月20日(日) 「せいいい健康フェスタ」参加と販売(聖隷淡路病院)
- ★10月26日(土) 「つな福祉まつり～つなげよう!地域の力～」参加と販売(ささえあいセンターつな)
- ★10月27日(日) 「淡路栄光園秋祭り」参加と販売(淡路栄光園)
- ★10月26日(土)・27日(日) 「淡路島国営明石海峡公園=ガーデンマルシェ」販売
- ★11月2日(土) 「社会福祉法人シティライトあらたエコ祭り」販売と参加(神戸荒田公園)
- ★11月6日(水) 「ウイズアスとの花植え交流」(神戸海洋博物館前の花壇)
- ★11月8日(金) 「国営淡路島明石海峡公園・園芸福祉」園内のコスモス見学
- ★11月20日(水) 「ブラジリアンパーク 鷺羽山ハイランド～ぶったあ一日旅行～」

- ★11月24日(日) 「一七市拡大版2019『あの日の思いやりの心』を忘れぬために
～次世代に人災体験を伝える～」販売と参加(新長田鉄人広場)
- ★11月24日(日) 「第9回東浦道の駅祭り」販売と参加(道の駅東浦ターミナルパーク)
- ★11月29日(金)・30日(土)「ピープルファースト全国大会 in 大阪」参加
- ★12月1日(日) 「第49回淡路合同クリスマス」参加と販売(福良キリスト教会)
- ★12月7日(土) 「淡路市人権を考える集い」参加と販売(淡路市ふるさとセンター)
- ★12月13日(金) 「国営淡路島明石海峡公園・園芸福祉」
- ★12月15日(日) 「サンタクロースマラソン in 淡路2019」参加と販売(洲本市民広場)
- ★12月18日(水) 「ぶったぁクリスマス会」岩屋(すこやかセンター)

2020年

- ★1月10日(金) 「国営淡路島明石海峡公園・園芸福祉」
- ★1月18日(土) 「ぶったぁ元気もちつき大会」(松田アイクリニック)
- ★1月25日(土) 「津名・東浦・岩屋支部合同人権講演会」講師=露の眞(落語家)

(淡路市役所2階・主催=淡路市人権教育研究協議会)
- ★2月8日(土) 「第10回淡路市社会福祉大会」「第15回地域支援事業市民フォーラム」
(淡路市立サンシャインホール・主催=淡路市/淡路市社会福祉協議会)
- ★2月15日(土) 「淡路市人権シネマ『彼らが本気で編むときは、』」
(淡路市立サンシャインホール・主催=淡路市人権教育研究協議会)
- ★2月16日(日) 「映画『道草』上映会+知的障害者の地域生活を考えよう！」
(神戸市勤労会館308号室)

Ⅲ 法人が運営する事業

- ◆生活介護事業
- ◆就労継続支援B型事業
- ◆共同生活援助事業
- ◆相談支援事業

◆生活介護事業

<事業概況>

自立した日常生活または社会生活を営む上で、支援が必要な利用者に日中活動の場を提供することを目的としながら、その中で、日常生活上の支援として、排泄及び食事の介助、創作活動又は生産活動の機会の提供、日常生活における相談を行いました。特に建物の中での支援だけではなく、本人の希望を聞きながらできるだけ外に出て体を動かさせたり、社会参加の機会を作ってきました。

職員はメンバー一人一人とより良い関係を作りながら、支援をしてきました。

1. 職員配置（2020年3月現在、以下同じ）

	管理者	サビ管	嘱託医	看護師	生活支援員	合計
常勤職員	1	1			2	4
非常勤職員			1	1	7	9
合計	1	1	1	1	9	13

2. 利用者状況

定員	登録者数	障害支援区分					
		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
20	15		1		7	5	2

年齢別						性別	
10代	20代	30代	40代	50代	60代	男	女
1	2	3	4	3	2	12	3

	開所日数	延べ利用者	入所	退所
4月	24	289		
5月	23	277		
6月	21	272		
7月	22	284		
8月	22	270		
9月	22	271		
10月	25	308	1	
11月	25	328		
12月	23	305		
1月	20	278		
2月	22	287		
3月	22	309		
計	271	3,478	1	0

◆就労継続支援B型事業

<事業概況>

利用するメンバーに対して、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他の日常生活における相談などを行ってきました。

【授産活動について】

・「食堂ひとやすみ」

ホール・レジ・洗い場・料理・お客への対応などの仕事があります。メンバーは、それぞれの得意なところを受け持ち仕事をしています。メンバーが固定しがちですので、他のメンバーにも挑戦してもらったりしています。

・「花の店ぶったあ」

岩屋商店街にあります。お店でのお花やお菓子の販売を通じて、お客への対応などの仕事があります。町の人口の減少と共に、商店街のお店も減り、年々人の流れも少なくなっています。

・「パン工房」

自主製品である食パン・菓子パン・カップケーキ・クッキー等をつくります。それぞれ、できあがるまでの工程があり、得意なところを担当しながら仕事を覚えています。

※パンは、注文方式をとっています。それ以外は、毎週金曜日に聖隷病院の玄関で販売をさせてもらっているのと、イベントがあれば売らせてもらっています。

※カップケーキとクッキーは、花の店や市内の観光施設や福祉施設等に置かせてもらっています。又、イベント等で売らせてもらいました。

・「草刈り／清掃」

注文を受けた場所（庭・田畑・空き地等々）の草刈りをしています。主に春から秋にかけての仕事になります。2019年度も暑い中、55箇所の草刈りを頑張りました。

・「淡路市委託」

絵島の掃除と中道橋の花壇の水やりの仕事がありました。

又、2カ所の草刈りの委託がありました。

・「墓掃除」

件数は少ないですが、みんなで丁寧に墓掃除をし、お花を供え、手を合わせます。

お仕事をいただいたお礼も伝えます。

・「花植え」

件数は少ないです。2019年度も、春と秋に「神戸ユニバーサルツーリズム（NPO法人ウィズアス）」から「神戸海洋博物館」前の花壇の花の注文と交流花植えがありました。「しおかぜ診療所」さん、「岡田医院」さんの花植えも毎回させてもらっています。

・「イベントでの販売」

島内や島外のいろんなイベントでお菓子やパン、花等を買いました。イベントは日曜日など休日に行われます。職員配置の難しさがありますが、売上はメンバーの工賃にも影響します。何より大切なことは、「ぶったあ」を知ってもらう良い機会でもあり、出会いの場所でもあります。2019年度もたくさんのイベントに参加しました。

1. 職員配置

	管理者	サビ管	嘱託医	作業指導員	生活支援員	合計
常勤職員	1	1			2	4

非常勤職員			1	1	3	5
合計	1	1	1	1	5	9

2. 利用者状況

定員	登録者数	年齢別					性別	
		10代	20代	30代	40代	50代	男	女
20	16	1	3	5	5	2	11	5

	開所日数	延べ利用者	入所	退所
4月	25	303		
5月	23	284		
6月	21	284		
7月	22	293		
8月	22	264		1
9月	22	258		
10月	24	271		
11月	25	285		
12月	23	277		
1月	21	256		
2月	21	238		
3月	22	269		
計	271	3,282	0	1

3. 工賃関係

		2019年度	2018年度	差額
生産活動収入	自主製品販売	11,312,103	11,229,986	82,117
	委託事業	120,528	140,940	▲20,412
生産活動支出	当期仕入高	3,903,839	3,719,423	184,416
	その他	2,535,000	2,345,092	189,908
工賃詳細	工賃総額	2,793,100	2,909,490	▲116,390
	延対象者数(人)	173	192	▲19
	平均工賃月額	14,969	15,154	▲185

水道
日用品
雑費
消耗品
事務費

◆ 共同生活援助事業（グループホーム）

<事業概況>

グループホームを利用する障害者につき、主として夜間帯に、共同生活住居において入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の支援やその他の必要な日常生活上の世話

を行いました。又、生活等に関する相談及び助言、就労先やその他関係機関との連絡を支援してきました。

グループホームは、障がいのある人たちが町の中で生きるための拠点であり、一人住まいに向けての生活の場としても大事な場所です。安定した運営と、私達職員のスキルアップを求められています。

「歩歩」の部屋が増築され、定員が3名から4名になりました。部屋はすぐに埋まりました。「いろは」は、メンバー同士のトラブルがあり1名の方が退所しました。今年度の4月に新しい人が利用を始めました。

1. 職員配置

	管理者	サビ管	世話人	生活支援員	合計
常勤職員	1	1	3		5
非常勤職員			5	7	12
合計	1	1	8	7	17

2. 利用者状況

	定員	登録者数	障害支援区分					
			区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
いろは	6	5		1		3	1	
ここから	5	4				2	2	
歩歩	4	4			1	2	1	
合計	15	13		1	1	7	4	

	年齢別					性別	
	20代	30代	40代	50代	60代	男	女
いろは		2		2	1	5	
ここから		1	3			4	
歩歩			1	2	1		4
合計		3	4	4	2	9	4

◆相談支援事業

<事業概況>

2019年10月より事業を開始し、利用者または障害児の保護者等の意思及び人権を尊重し、常に当該利用者等の立場に立って利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるように配慮して行った。支援の提供に際しては、利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて利用者等の選択に基づき、適切な保健、医療、福祉、教育、

就労支援等のサービスが、多様な事業者から、効率的に提供されるように考慮した。

1. 職員配置

- ・ 管理者（常勤職員） 1名
- ・ 相談支援専門員（常勤職員） 1名

2. 利用者状況

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
							男	女	計
障害者	2	3	4	6	4	3	15	7	22
障害児	2	1	1	1	0	1	5	1	6
合計	4	4	5	7	4	4	20	8	28

IV 2020年度に向けて

障がいのある人が自ら望む地域生活を営むことができるよう、支援の一層の充実を目指したいと考えます。そのためには、人材の確保と充実と個々のスキルアップが大切になります。充実した人材確保は、より安定した運営がなければ実現できません。

安定した事業を進めるためには利用者の確保と定着が前提になります。

利用者にとって魅力ある「ぶったあ」でありたいし、職員にとっても共に成長できる「ぶったあ」でありたいと願っています。

2020年度も、「共に生きる社会」を目指して事業展開して行きます。

【職員研修】

職員のスキルアップを進めるため、研修会を積極的に進めて行きます。

【車両の購入】

送迎とお菓子の配達に使用する普通車両の購入。